

令和7年度 苫小牧市図書館協議会定例会

令和7年6月4日（水）午後3時

苫小牧市立中央図書館 2階講堂

【議事】

- 議 長 議題1「令和6年度事業報告」について説明願います。
〈中央図書館長より資料に基づいて説明〉
- 議 長 ただいま説明がありました令和6年度事業報告について、ご意見、ご質問がありましたら、お願いします。
- 委 員 利用者数と入館者数の違いについてと、利用者数は増えているのに入館者数が減っているのはなぜだとお考えか。
- 館 長 図書館に入った数が入館者数、貸出を行った数が利用者数です。来館いただく習慣が減ってしまったため、入館者数が減ったと考えております。
- 委 員 コロナの影響で遠ざかった人が戻っていないということか？ 5年と6年を比べても減っているが。
- 館 長 新型コロナウイルスが令和5年度に5類に移行し、お客様が外に出ていくようになり図書館にも来ていただくこともありましたが、令和6年度になると、旅行など他に流れてしまったのが原因かと思います。
- 委 員 入館者数は、非常に重要な指標なので、回復するように努力をしていく必要があるということですね。
- 館 長 今後の事業を含めて、読書だけではなく、各種事業を含めたイベントに参加していただき、入館者数を増やしていきたいと思っております。

○ 委 員 分かりました。

○ 議 長 続きまして、議題2「令和6年度苫小牧市立中央図書館 評価と点検」についてご説明をお願いいたします。

〈中央図書館長より資料に基づいて説明〉

○ 議 長 それでは運営計画1について、こちらの項目の内容についてご質問やご意見
また評価書に既に書かれている方はいますか。

○ 委 員 評価全般のことで、ちょっとお尋ねしたい。

運営計画1でいうと、下の方にある三つ、郷土行政資料の蔵書冊数、郷土行政資料のデジタル化点数、赤ちゃんと楽しむ絵本広場の参加人数が評価指標となっているが、基本的な部分が抜けているのではないか？資料2の文科省通知に書かれている「適切な指標」なのかというのを、もう1度検討すべきではないか。例えば、利用者数や入館者数が指標として定められていないのはおかしいのでは？

○ 館 長 単年度目標の単年度指標の欄に掲載しております。

○ 委 員 いや、この評価の中にその指標として入っていないのではないか？運営計画にとらわれすぎて、全体で見たときに重要な指標が落ちているのではないですか。

○ 館 長 去年の図書館協議会でこの図書館運営計画についてもお諮りし、これに基づいて目標、指標を定めています。

○ 委 員 定められている指標以外、設定できないのはおかしくないですか。

○ 事務局 個別の計画の細かい指標の前に図書館全体のあるべき姿というか、入館者数ですとか満足度ですか、そういう指標が前提としてあった中に、この細かい評価があるなら分かるということですね。

- 委 員 一般的に基礎的で重要な指標、それからその次にやるべき指標。それから、この図書館ならではの特色を出すための指標みたいのがあるのでは。俯瞰して、この図書館がどちらの方向にこう走っていったのか、あるいは、その図書館がどう見られているのかということの視点が抜け落ちているのではないですか？

〈別紙２の単年度目標について説明〉

- 委 員 単年度目標というのはPDCAには入らないのですか？

- 館 長 全体なので、入ってはおります。

- 委 員 その全体の大きな目標っていうのがこれで。この資料はどこにありますか？

- 事務局 資料４に。

- 委 員 なるほど、他の重要な指標はどうでしょうか。

本当にこの図書館のミッションに合うような、そういう目標値というかその設定がされてるんだろかということが分からなかったの。これは希望ですが、もう一度原点に立ち戻って、あまりその、この年次計画にその囚われずに、もっと基本的なものが指標としてきちっと盛り込まれているかを再度考えたほうがいい気がします。

- 議 長 では、去年策定したこの計画に則って、協議会の方にお伺いして、これに沿って５年、２０２５年には２４年度の評価という形をお願いします。２８年度を最終的な目標として挙げているということですね。

- 委 員 検討してみてください。

- 議 長 それでは、今運営計画全体についてご意見がありましたが、その他運営計画にご質問がある方いらっしゃいましたらお願いします。

- 委 員 電子図書館の貸出数が芳しくなかったようですが、理由はどのようにお考えですか。

- 館 長 常に新しい電子書籍が並ぶようにしたり、月に十数回特集を組んだりなど工夫していますが、貸出数には結びついていないので、今後も周知に努めたいと考えています。
- 委 員 需要はあるということですね。
- 館 長 図書館としては、紙も電子も両方やっていきたい。電子だけに特化しようとは思っていないので、両方とも伸びていけば良いと思っています。
- 委 員 昨年に比べレファレンスの受付件数が倍近くなっていますが、どのような理由が考えられますか？
- 館 長 ホームページ上にレファレンス専用の受付フォームを作ったこと、土日祝日の忙しい時間帯には図書館コンシェルジュを配置し、利用者が気軽に声をかけられるような環境づくりをしたことなどが考えられます。
- 委 員 レファレンスは2階での利用？
- 館 長 2階のレファレンスはもちろん、1階や移動図書館バスでのレファレンスも入っております。
- 委 員 レファレンスをその、デジタルで受け付けられるように。なるほど。頑張りましたね。
- 議 長 その他にご意見ありませんか。
- 委 員 利用者満足度について、図書館にもともとシンパシーを感じている人が回答しているから、このように高くなっているんじゃないか。
厳しく言うと、図書館のサービスが良いというのは、接客が全くないとは言わないが、やはり職員や司書の質、蔵書の数とか内容、これが本来の満足度であるはずだと思うんですね。
利用していない多くの人がいる訳だから、「何で使わないのですか」とその

声をきちんと聞くべき。利用者満足度が上がっているのは良いことだとは思
うが。

- 事 務 局 市民アンケートということで、市役所の中で使えるものがないかということ
を検討してまいりたいと思います。
- 議 長 ここが具体的に何か取り組まれると、最終年度の目標値の達成に繋がって
くるとかなというふうに思います。その他、ご質問ご意見ございますか。
- 委 員 障がい福祉サービスの事業所で、私は重度の知的障害、発達障害の方たちと
一緒に接していますが、「笑顔で接してくれる」とか、接客の部分というか
話しかけやすさとかは、それだけでも行ってみようって思える部分はすごく
あると思います。うちのメンバーたちのその、いわゆる声なき声です。司書
としての質とか、確かに課題とされる部分があるのだと思いますが、求める
ものが違う人たちがたくさんいるわけで、何かあったら「どうされました
か」って言うてくれる。その接しやすさの部分は非常に良いところだと思っ
ているので、ぜひこれは、もっと上を目指してほしいです。
- 議 長 その他ありませんか？
- 委 員 イベントでボードゲームとかをされたりして、利用者の獲得に務めているよ
うですが、イベント後に参加者が本を借りていくことはありますか。
- 館 長 イベントごとに関連本の展示をしており、イベントの終了後にそのまま借り
ていきます。お子さんや、一般の方々も多く利用していただきます。
- 委 員 では集客になっているのですね。その辺りもとても工夫されているなって。
- 委 員 移動図書館の件ですが、例えば町内会から来てくださいと言われたら、来て
もらえるものですか。
- 館 長 ぜひ、お声かけください。
- 委 員 分かりました、ありがとうございます。

○ 委 員 日吉保育園にも来ていただきました。

保育園の立場から言わせていただくとやはり、保護者によって、家庭によって、本に対する興味とかもバラバラです。

1回目は保育園の外に来てもらったんですけど、あのこちらとしては大事な本を子供が粗末にしないようにと、すごく神経使うんですけど、「大丈夫ですよ、気軽にどうぞ」って。「小さい子も手に取ってください」って言ってくださる一言一言が本当にありがたくって。小さい子供たちもこんなの読めないでしょうっていうような本も、自分で選んだりとかして。

今、お話を伺いながら、今年は家庭を巻き込んで、例えば親も参加で移動図書館に案内するのもいいのかな、とか思いを巡らせていました。すごくありがたいイベントだと思っています。

○ 議 長 そのほか、ご意見ご質問はないですか？

○ 委 員 資料4の年齢別貸出人数ですが、一番上の年齢の分けが60歳以上ではなく70歳以上とか、これより上の区分で区切るというのがあれば良いと感じました。

○ 館 長 検討いたします。

○ 委 員 高齢の体育サークルの友人に聞くと、「コミセンに行っても借りたい本がない。」と、予約すれば、コミセンまで届けてくれると伝えても、「二度行くのは大変だ」と。やはりそこに不便を感じているわけで。運転免許も返納するし、コミセンや学校図書室ともっと連携してほしいと考えています。

○ 委 員 移動図書館も良いですが、イオンバスのように、コミセン経由で中央図書館に行きますみたいな循環バスなんかがあると良いですね。

○ 議 長 続きまして、議題3「令和7年度事業計画」について説明をお願いします。

<中央図書館長より資料に基づいて説明>

- 議 長 ただいま説明がありました。令和7年度の事業計画についてご意見ご質問ありましたらお願いいたします。
- 委 員 この市内大学との連携について、私は北洋大学の図書館長も兼任しているので、具体的にどんなことをするおつもりでしょうか？
- 館 長 今は計画の段階ですが、交換展示や互いの人材を交換してのお話会の開催を予定しています。また、大学の方から外国人によるスピーチコンテストや、図書館で大学講座を行いたいとのお話をいただいています。
- 委 員 北洋大学図書館は漫画を買い込んで展示して、自由に見てもらえるようなコーナーを作ったり、児童書を置いて親子で靴を脱いで読み聞かせができるようなスペースを作ってみて、ドリンクバーみたいなやつを置いたりして色々工夫しているのですが、なかなか使っていただけない。交通の便が悪いのが最大の問題なのだと思うが、ぜひコラボさせていただきたい。
- 議 長 ご意見ご質問ありましたらお願いいたします。
- 委 員 可能ならば、直近で実施される読み聞かせ会ですとか、イベントが一目でわかる掲示があったら良いと思います。ポスターではなく一覧で。いつも図書館に来ている割には見逃すことがあるので。
- 館 長 一覧を作成し、掲示させていただきます。
- 議 長 その他ご意見ご質問ありましたら、お願い致します。
- 委 員 例えば私たちが、妊婦さん向けの絵本の読み聞かせ会だとかを見に行くのは可能ですか？
- 館 長 ぜひ見に来てください。
- 議 長 他にご意見ご質問が無いようなので、本日の議事を終了します。

- 委 員 はい、三点ほど。運営計画を読んでも、苫小牧市立中央図書館がどういう図書館になろうというのがよく分からない。誰にでも分かりやすく、私たちの図書館でこういうのを目指しているんですとか、こういう館にしたいんですっていうように。冒頭でも言いましたが、それがあれば、それを達成するための指標っていうのも自動的に出てくるはずですよ。
- 事 務 局 作りとしては、今の運営計画は、指定管理者としての図書館運営の話になりますが、その前に市としての図書館のあり方という話だと思います。それを定めているのが図書館運営方針になりますが、市民に分かりやすく、それが伝わるような、説明をしていきたいと思います。
- 委 員 イメージを固めていかれたらいいと思います。
- 二つ目に、議会の図書室が非常に寂しい状況で、会議室のように使われているような形跡もある。
- なぜ、議会の中にあの図書室があるかというと、それは議員がその図書室のレファレンス機能をその使って立法する、あるいは執行部のやっていることをチェックする必要があるからです。少なくとも議会が開会している、あるいはその前後で、今苫小牧が議論しなければならないようなものを積極的に議員や市民に情報を提供していく、そういう機能がむしろ求められているのでは。
- 事 務 局 議会事務局は独立した機関です。そこで運営している図書室なので、議会事務局に意見として伝えさせていただきます。
- 委 員 議会の図書室っていうのは図書館の分館では？
- 事 務 局 違いますね。
- 委 員 では、そこに司書を送り込む必要もないんですか？
- 事 務 局 協力依頼は、今まではないです。
- 委 員 他の自治体はどうなんでしょう？

- 事 務 局 基本的には議会で管理しているものは、全く別の組織なので、そこに公共の図書館があるということはないと思う。
- 委 員 では、つまり司書も何もいない。ただ、その古い本が並んでるだけなのであれば意味がない。しかし、地方自治法はそれを求めているわけではないのでは。そこに意味を持たせるためには、やはり図書館が乗り出す必要があるように思います。
- 事 務 局 議会事務局に伝えます。
- 委 員 最後に、市議会でも言われていたように、司書率 60%はそこを目標に守ってほしい。図書館司書は極めて重要なので。そして、人件費について、職員一人当たりの人件費については 316 万と教育長は答えているが、勤務時間がフルの方やパートの職員の方もいるがその内訳を知りたい。
- 事 務 局 今のこの会議で、そこまで細かい資料をお示しできないのですが、基本的には指定管理者の中での勤務形態のため、勤務時間も勤務する方の希望によって自由に変えておりますし、かなり細かい話にはなります。人件費が余剰になったとしても蔵書購入費に充てられたりですとか。
- 委 員 有効に使われているんですね。教育長は一人 316 万と本会議で答えているので、その時の答弁がその正規職員の給料だったのか、資料という形でほしいです。

閉会 (午後 4 時)

<出 席 者>

○委員

井 村 友 美	会 長
原 口 祐 子	副会長
赤 川 明 美	委 員
和 泉 雅 子	委 員
千 葉 恵 子	委 員
西 川 祥 一	委 員
山 田 幸 雄	委 員

○事務局

教 育 部	斎 藤 次 長
生涯学習課	田 中 課 長
同	大 垣 主 査
同	戸 澤 主任主事
中央図書館	富 田 館 長
同	広 瀬 副館長

<欠 席 者>

○委員

坂	木	真	吾	委	員
村	本		充	委	員
八	島	恵利子		委	員